

令和元度事業計画

わが国の総人口は、長期の人口減少過程に入ってきていることが報告される一方、65歳以上の人口は増加傾向が続き、2030年代には高齢化率は30%を超える（内閣府「平成30年版高齢社会白書」）と推計されております。

そのため国においては、健康、福祉、就業、学習、社会参加など高齢社会に向けて、広範な施策が着実に進められているところであります。

こうした社会情勢の中で、すべての人が元気に活躍し続けられる社会、とりわけ高齢の方々が就業や地域活動を通して社会と関わりをもちながら、生き生きと生活してもらうことが、加齢に伴って筋力や精神的な活力低下状態から抜け出し健康を増進するとの報告もあり、シルバー人材センターの果たす役割はますます重要度を増しております。

しかし、全国的にシルバー人材センターの会員数は伸び悩んでおり、また会員の高齢化も著しく、当センターも同じような傾向にあり、安定した組織として発展していくためには、会員数の増加に向けた取り組みや、会員が活躍できる機会を増やすなどの方策について考え、推進していかなければなりません。

このため、シルバーの基本理念「自主・自立、共働・共助」のもと、次のとおり基本方針を掲げて事業に取り組んでまいります。

1 基本方針

- (1) 就業機会の確保と提供
- (2) 研修会・講習会の実施
- (3) 調査研究及び相談
- (4) 安全就業と事故防止
- (5) 普及啓発活動の推進
- (6) 組織の充実
- (7) 事業運営の厳格化

2 実施計画

- (1) 就業機会の確保と提供

会員にふさわしい業務の確保に努めるとともに、労働者派遣事業（シルバー派遣事業）や有料職業紹介事業（職業紹介事業）に

も積極的に取り組んでいきます。

- ア 就業ニーズにあった「請負・委任」の就業機会の拡大と会員の増加に努めます。
- イ 愛知県シルバー人材センター連合会が行う労働者派遣事業の求人の開拓、会員と企業の人材ニーズの調整などを行い、その拡大に努めます。
- ウ 愛知県シルバー人材センター連合会が行う有料職業紹介事業により、地域の就業を希望する高齢者に対応するなど職業紹介事業に取り組みます。
- エ 地域社会の活性化と高齢者福祉の向上に寄与し、会員の生きがいや仲間づくりにつながる事業の展開に努めます。
- オ 高齢者や障害者の介護、生活援助といった福祉・家事援助サービス事業や訪問型サービス事業に取り組んでいきます。
- カ 就業会員募集状況を会員広報、ホームページや窓口に掲示するなど、就業状況の提供に努めます。

(2) 研修会・講習会の実施

会員の技術向上、会員相互の意思疎通を図るため、各種研修会、講習会の開催に努めます。

- ア 職群班ごとの研修会、講習会を実施し、会員相互の技能・資質の向上に努めます。
- イ 会員による指導員制度を継続します。
- ウ 派遣労働者の教育訓練を実施します。
- エ 関係団体が開催する研修会等に参加し、資質向上に努めます。

(3) 調査研究

高齢者の就業率向上のため、発注者や会員を対象に調査研究を行うとともに、就業機会の提供を目的とした相談等を行います。

- ア 発注者を対象にアンケート調査を行い、その結果をセンターの運営に反映させるように努めます。

(4) 安全就業と事故防止

会員の安全・安心な就業のため、安全講習会などにおいて安全意識の高揚に努めます。

- ア 安全就業や健康診断の受診など、自身の健康管理に対する意識啓発に努めます。
- イ 会員を対象にした安全講習会を開催し、事故防止に努めます。

ウ 安全委員会委員及び安全就業推進員による巡回パトロールを定期的に行います。

(5) 普及啓発活動の推進

事業に対する理解を深めるため、事業目的、活動内容などの周知を図ります。

ア シルバーだより、チラシ、ホームページなどを活用し、就業機会の開拓に努めます。

イ ホームページの充実に努めます。

ウ 会員広報の発行や行政が実施するイベントに参加するなど、事業の普及啓発に努めます。

エ 環境意識の高揚を図るため、剪定枝葉のチップ化事業の推進に努めます。

オ 自主事業として実施している、子ども服等のリサイクル事業の継続に努めます。

カ シルバーの日に清掃活動を実施するなど、広く市民の皆さんへの理解が深まるように努めます。

(6) 組織の充実

班組織を活用し、会員の自主的参加の自覚と行動を促進していくとともに、会員相互の自主的な取り組みと効果的な運営に努めます。

ア 地域班、職群班等の組織を通じて、会員自らが就業開拓できるように努めます。

イ 班会議を開催し、センターと会員相互の連携を図るとともに、人材発掘に努めます。

ウ ポイント制度のPRに努め、会員自らが事業へ参加するという意識が高まるよう、活動内容等の充実に努めます。

(7) 事業運営の厳格化

組織・財政など事業の適正な運営を行うとともに、限られた財源を有効に活用できるよう、事務事業の効率的な運営に努めます。

令和元年度 事業計画表

項目	総会・理事会等	研修会等	その他
4月	顕彰審査委員会	入会説明会(10日)	・会員向け広報発行
5月	決算監査 総務委員会 理事会 安全委員会 広報委員会	入会説明会(8日) 剪定講習会 草刈・芝刈講習会	・除草作業中の事故防止 キャンペーン (5月～8月)
6月	定時総会(19日)	入会説明会(12日) 班長会議 草刈・芝刈講習会	・会員向け広報発行 ・東海シルバー連絡協議会通常総会 及び経験交流大会 ・県シルバー人材センター連合会通 常総会及びトップセミナー
7月	総務委員会 理事会 安全委員会 (巡回パトロール) 広報委員会	入会説明会10(日)	・安全/適正就業強化月間 ・安全/適正就業推進大会
8月		入会説明会(14日) 健康講座	・安全就業標語の募集 ・会員向け広報発行 ・シルバーだより発行
9月	総務委員会 理事会 安全委員会 (安全標語選定会) (巡回パトロール) 広報委員会	入会説明会(11日) 剪定講習会	・剪定作業中の事故防止 キャンペーン (10月～12月)
10月		入会説明会(9日) 安全講習会 草刈・芝刈講習会	・会員向け広報発行 ・「シルバーの日」ボランティア 活動(19日) ・事業推進交流大会
11月	総務委員会 理事会 広報委員会	入会説明会(13日) 塗装講習会	・市民ふれ愛まつり ・子供服リサイクルショップ 「日和」出店
12月	安全委員会 (巡回パトロール)	入会説明会(11日) しめ縄作り講習会	・尾張西ブロック会議 ・会員向け広報発行
1月	総務委員会 理事会 広報委員会	入会説明会(8日)	・シルバーだより発行
2月		入会説明会(12日)	・会員向け広報発行
3月	総務委員会 理事会 広報委員会	入会説明会(4日)	

*講習会等は予定。